



営農振興課  
営農経済渉外係長  
渡邊 敦

\*今月号は私が担当しました。

## ブロッコリーの栽培管理について

近年、秋口まで残暑が続き、夕立や大雨による冠水、降雨後の湿害が多く、管理が以前より難しくなってきました。

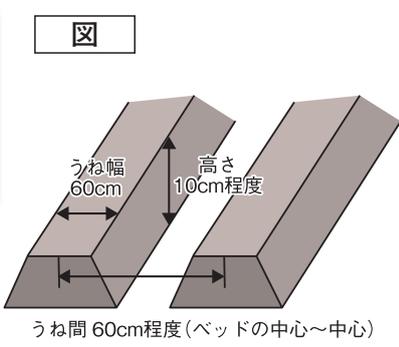
ブロッコリーは、過湿に弱い作物ですので、排水対策を施し、収穫へ繋げていきましょう。

### 冠水対策

すでに取り組みをしている方も多いと思いますが、改めて冠水対策について確認をしていきましょう。

うね立てをせずに定植を行っている圃場を見かけますが、大雨が降ってしまうと水に浸かり、根が呼吸困難に陥ってしまい弱ってしまいます。そこで、施肥後定植前の作業として、図のよううね立

てをして冠水対策に取り組みしましょう。  
うね立てをしても、排水が悪い場合には、うねに対して垂直方向へ溝を切るなどし、可能な限り長い間根が水に浸からないよう管理しましょう。



### 湿害対策

続いて、湿害対策についてです。10月の収穫へ向けた早い作型品種は、8月・9月の湿度が高い時期に株が大きくなり、葉が繁茂するため、株間を広く取り(35cm程度)、通気性を良くしましょう。定植時は苗が小さく株間が広く感じても、しだいに通気が悪くなり、過湿状態になってしまいます。高温多湿になると、細菌病等の病害リスクが高くなるので注意しましょう。

### 黒斑細菌病

黒斑細菌病は、樹勢が弱つてい

る葉や茎・花軸等に発生します。症状として、黄褐色水浸状の小さな斑点から始まり、斑点の周囲が黒褐色等の病斑になります。雨による飛沫で伝搬するため、降雨前に『Zボルドー』などを予防散布しましょう。

ブロッコリー細菌病の防除薬剤例

農薬名	RACコード	適用病害虫				希釈倍数	使用時期	使用回数
		黒斑細菌病	黒腐病	花蕾腐敗病	軟腐病			
Zボルドー	M1	○	○	○	○	500倍	—	—
コサイド3000	M1		○	○	○	2000倍 (花蕾腐敗病1000倍)	—	—
カスミンボルドー	24・M1		○			1000倍	収穫7日前	4回
スターナ水和剤	31	○		○	○	2000倍	収穫14日前	2回
バリダシン液剤5	U18		○		○	800倍	収穫前日	3回

農薬を使用する際は、ラベルを確認し適切に使用しましょう

(令和7年6月現在)



近年多発している細菌病の一例